



# ひとつ 道の先へ②

半報

## 2日目 舞台発表

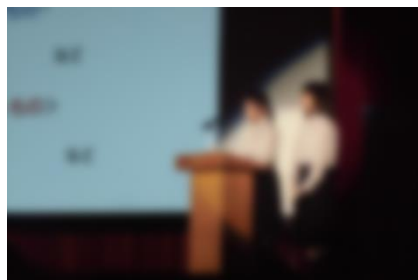
21日(金)は舞台発表の日。まずは開会式から始まり、スローガンの発表がありました。〇〇〇〇さん(2組)が描いたデザインをもとに、実行委員の展示系の生徒で模造紙に制作しました。今年のはりこの御輿のモデルである大蛇が画面いっぱい描かれ、迫力ある美しい絵を仕上げてくださいました。



開会式が終わり、次は活動報告会。2年生からはレスキュー部の被災地訪問、JRCのリーダーシップチャレンジ

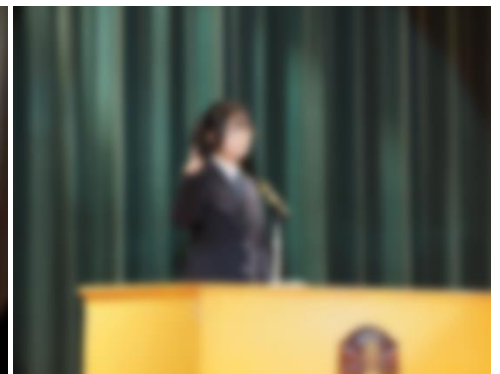


の発表をしてくださいました。まず被災地訪問に参加した〇〇〇〇さん(1組)と〇〇〇〇さん(1組)は、夏休みに訪れた岩手県釜石市で実際に被災された方々のお話を聞いたり、避難経路を歩いたりして感じたこと、またそこから今後活かしていくべき教訓などについて発表しました。続いて〇〇



〇〇さん(4組)、〇〇〇〇さん(4組)、〇〇〇〇さん(4組)と、1年生2名の5名が、夏のリーダーシップチャレンジに参加して学んだことについて発表をしてくださいました。夏休みの3日間を使って行われたこの活動では、視覚体験や高齢者体験を行ったり、災害が起きた場面を想定して、そのとき自分たちがどう動くべきかをテーマにしたディスカッションを行ったりしました。その体験をもとに学んだことについて、スライドで分かりやすく発表してくださいました。

続いて教科の発表です。まずは国語科の意見発表。学年代表の〇〇〇〇さん(1組)が、「祖母への手紙」という題の弁論を読み上げてくれました。毎年祖母へ向けて書いている手紙。そこから手書きとパソコンの手紙の違いはあるのか疑問を持ち、調べたことから持論を展開してくださいました。



次に英語スピーチの学年代表として、〇〇〇〇さん(4組)が「Warka Water Project」という題のスピーチを披露してくださいました。とても流ちょうな英語で、身振り手振りを交えながら、堂々とスピーチしてくださいました。生徒たちも真剣な表情で発表を聞いていました。

次号は  
学年劇編です